

教育課程について

1. 日課表

令和4年度 日課表						
時間		月	火	水	木	金
8:15		健康観察・朝の会				
8:25		移動・準備【5分】				
8:30	①	1	2	3	4	5
9:15		休み時間【5分】				
9:20	②	6	7	8	9	10
10:05		リフレッシュタイム【20分】				
10:25	③	11	12	13	14	15
11:10		休み時間【5分】				
11:15	④	16	17	18	19	20
12:00		給食【45分】				
12:45		昼休み【25分】			ロング昼休み【40分】	昼休み
13:10		清掃【15分】				清掃
13:25		教室への移動時間および次の授業の準備【5分】				
13:30	⑤	21 13:30~14:15	モジュール26	モジュール26	24 13:30~14:15	モジュール26
13:45			5分休憩	5分休憩		5分休憩
13:50			22 13:50~14:35	23 13:50~14:35		25 13:50~14:35
14:15		帰りの会 14:15~14:30			5分休憩	
14:35			5分休憩	委員会・クラブの日は先に帰りの会 14:35~14:50		5分休憩
14:40	⑥		27 14:40~15:25	30 ・委員会 ・クラブ 14:55~15:40 ・通常授業 14:40~15:25	28 14:20~15:05	29 14:40~15:25
15:25						
15:25			帰りの会			帰りの会
15:40						
下校時間	1年	14:30	14:50	14:50	14:30	14:50
	2年	14:30	14:50	14:50	14:30	14:50
	3年	14:30	15:40	14:50	15:20	14:50
	4年	14:30	15:40	クラブあり15:40 クラブなし14:50	15:20	15:40
	5年	14:30	15:40	15:40	15:20	15:40
	6年	14:30	15:40	15:40	15:20	15:40

★5・6年は委員会・クラブのない水曜日は6時間日課

2. 各学年の週の授業数

週当たりの授業時間数			
	45分間授業	15分間授業×3回 で通常の1コマ	合計
1年生	25時間		25時間
2年生	25時間	1時間	26時間
3年生	27時間	1時間	28時間
4年生	28時間	1時間	29時間
5年生	29時間	1時間	30時間
6年生	29時間	1時間	30時間

*火・水・金の三日間は13:30~13:45の15分間のモジュール授業を実施
授業内容は、算数・国語を中心とした主要教科を行う

3. 学習面で目指すところ

目指すところは「活用力・応用力の習得」

学習内容を実際に役立てたり、未知の状況に当たったとき、学習したことを活かして主体的に問題を解決したりできる子どもを育てる！

活用力・応用力をつけるために、まずは「基礎・基本」となる学力を身に付けることが必須です。私たちは、日々の授業を最も重視しています。

学校はさまざまことを学ぶところ。中でも、授業は学校生活の中心です。

わかりやすい授業、もっと知りたくなる授業、楽しく学べる授業を心がけています！

4. 担任に+しての授業での学習支援体制

1	2年・3年の算数を中心とした授業支援	低学年支援教員 1名
2	2年・3年の算数の少人数・個別指導	算数支援教員 1名
3	4年の算数指導支援	少人数指導教員 1名
4	5年の算数指導支援	少人数指導教員 1名
5	理科の授業支援	理科支援員 1名
6	個別に配慮を要する児童に対する支援	個別支援教員 1名 教育支援員 3名
7	ICT操作に関する支援	IT支援アドバイザー2名 *週に1度、1名が来校
8	外国語授業支援	外国語授業支援員 1名 ALT1名
9	図書を使った学習指導	図書館指導員 1名

5. 職員の行う授業研修・研究

どの学校でも職員は、授業に関する研修と研究を、テーマを決めて行っています。
本校の今年度の職員の授業に関する研修・研究のテーマは

「児童の情報活用能力を育む活動の充実」

情報活用に関することの中でも、特に情報リテラシーについての指導方法や指導内容について研修・研究を行います。

国が進める GIGA 構想により、全国の児童・生徒一人一人に PC やタブレット PC が整備されました。情報活用能力を身につけることもさることながら、情報を安全に活用することが求められます。そこで、児童には小学校という早い段階で、しっかりとした情報モラルを身につけさせ、今後の情報活用社会で活躍できる人材を育成していきます。

研修・研究のため、職員は毎週定期的に時間を設けて研修・研究を行ったり、講師を招いて学んだり、学んだことを生かした授業を実践したりするなど、年間を通じて多様な方法により研修・研究を行っています。

研修・研究を通じて学んだことは日々の授業の中で、児童に還元していきます。

6. 校内で児童が利用する ICT 機器とネット環境について

1・2年生：IPAD

3年生以上＝グーグルクロームブック

*教室に充電できる保管庫あり

*校内には無線 LAN (WIFI) 整備済み

7. オンライン授業・行事について

休校時、学級閉鎖時、長期欠席児童がいる場合などに、オンライン授業を行う場合があります。

オンライン授業は google の「meet」という WEB アプリケーションを利用して行います。

個々の児童には google のアカウントが付与されています。

その他に google 「classroom」というアプリケーションも利用しています。

これは、教師が課題を児童へ一括で配布したり、課題の進行状況をチェックしたり、採点を行ったりすることができるアプリです。

「meet」以外にも、microsoft の「teams」というアプリケーションも利用しています。こちらは、職員にアカウントが付与されており、職員間のオンライン会議や、学級単位で参加する行事、例えば全校朝礼などをオンラインで配信する際に利用します。

8. 放課後学習「ステップアップ学習」について

柏市内の多くの小学校では、放課後に柏市生涯学習課が主催する「ステップアップ学習」が行われています。本校では対象は 2 年生以上の希望者を対象に行います。学習内容は、普段の学校の授業内容を復習するものや、基本的な学力をつけるものになっています。

*指導者：柏市生涯学習課が任命した地域の協力者の方々

9. シスター交流について

シスター交流会を年に4回予定しています。

この交流会は低学年と高学年児童がグループを作り、昼休みに一緒に遊ぶという活動です。いわゆる縦割りグループと呼ばれるものです。

低学年児童と高学年児童との関りは、双方にメリットがあります。

特に、高学年児童には、「リーダー体験」「人に教える体験」という貴重な経験をする時間となります。遊びの内容の検討から、交流時間の運営まで、なるべく児童主体で進められるようにしています。

10. 通知表配付について

通知票配付は年間2回

*毎学期末に配付するわけではありません！

1回目配付：10月7日

2回目配付：3学期修了式 3月24日

(6年生は卒業式の前に配付)

通知票の内容

1回目:

・各教科の評価 ・特別活動の記録 ・行動の記録 ・総合的所見(文章評価)

2回目

・各教科の評価 ・特別活動の記録 ・行動の記録 ・総合的所見(文章評価)
・**道徳の評価(文章評価) ・総合的な学習の時間の評価(文章評価)**
・**外国語・外国語活動の評価(該当学年のみ)**

3学期制ですが、通知票の配付は年間2回となります。

また、1回目と2回目の通知票で記載される内容が若干異なっています。

2回目の配付の際は、赤で表示してある部分、道徳、総合学習、外国語学習がプラスして記載されます。

11. 部活動について

音楽部と陸上部があります。

活動目的：ふだんの授業ではなかなか触れることのできない楽器や運動種目を経験する。

集団での活動を通して、コミュニケーション能力を養う。

***部活動は、学習指導要領で定められている教育課程外の時間であり、児童・職員双方にとって無理のない範囲で活動を行います。**

*大会等で、表彰を受けたり、入賞をしたりすることを主な目的とはしていません。スポーツや音楽の楽しさを感じながら、自分の力を伸ばしていく場として活動を行います。

*具体的な活動日や、活動時間については案内を別途配付します。